Super Cat 株式会社ユピテル

1ボディ・コンシールドタイプ
GPSアンテナ内蔵レーダー探知機

MF50si

MF50si

取扱説明書　保証書　ダウンロード対応　12V車専用

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、スピード取締り機の存在を前もってお知らせする受信機です。

- 超高感度GPS受信機能「GPS-EX」搭載
  高架下でも受信が途切れにくい。
- EXTRAレーダー感度☆☆☆☆
- GPS3識別（トンネル内オービス対応）
- 5バンド受信機能（GPS、X バンド、K バンド、無線2バンド）
- お知らせボイス
  各機能のボタン操作時にボイスでお知らせします。

ご使用にあたって

- レーダー波を発射しない取締り（光電管式、速度式など）やスイプル型取締り の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をおこがけください。

- 本機が純正ルームミラーにしっかり装着されていることを確認のうえ、走行してください。
- 走行・使用状況により本機が落下する恐れがありますので、十分にご注意ください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、GPSの電波を受信できない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。
- 本機は純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動によりルームミラー自体が揺れてしまう場合があります。
- 本体が車体の一部つや金属等の隙になると、電波を受信しにくくなる場合があります。
- 車載TVをUHF36チャンネルに設定していると、GPSの電波を受信できない場合があります。

保証書（持込修理）

本製品は、本書記載内容（保証期間、無料修理を行うことを約束するものです。保証期間中に、正常な使用状態で故障した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番　MF50si　S/No.

お買い上げ日　年　月　日

保証期間　お買い上げ日から1年間

お客様　お名前　様
ご住所　〒　TEL（　）

販売店　店名・住所

上欄に記入または捺印のない場合、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お知らせください。

故障内容記入欄

無効

対象部分は補修本体（電波等の補修部品は除く）
お買い上げの日から1年

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書を持参、ご提示のうえ、お買いよりの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りのお客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を変更したる場合
   (チ) 付属品や消耗品等の消耗による場合
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書を紛失しないように大切に保管してください。
7. この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社 ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1354-A

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：　警告内容を無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険が高く想定されることが想定されます。
⚠注意：　注意内容を無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険が想定されることが想定されます。

絵表示について

⃠ 禁止
! 指示
! 必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠注意

- **本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。**
- **取り付けや取り外しは確実に行う**…落ちたりして、ケガや破損の原因となります。
- **車から離れるときは、電源を切る**…使用しないときは電源を切ってください。
- 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際は注意してください。
- **本体から電源直結コードを抜くときは、コードを引っ張らない**…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずDCジャックに差し込むプラグ部分を持って抜いてください。
- **お手入れの際は、電源直結コードを抜く**…感電の原因となります。

⚠警告

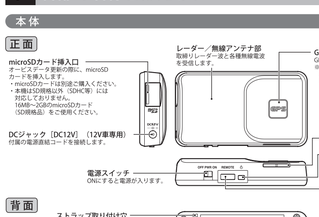
- **水をつけたり、水をかけない。また、濡れた手で操作しない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない**…感電や故障の原因となります。
- **機器本体および付属品を改造しない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **運転中は絶対に操作しない**…わき見運転は重大な事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。
- **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける**…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- **本機に強い衝撃を与えない**…故障や破損によるケガの原因となります。
- **万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する**…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- **エアバッグの近くに配線をしない**…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。
- **マジックテープ取り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落とす**…マジックテープの粘着力を保ため、本体が脱落する恐れがあります。
- **本機が純正ルームミラーにしっかり装着されていることを確認する**…走行・使用状況により本機が落下する恐れがあります。落下防止のため、市販のストラップを本機に取り付け、ルームミラーに通してください。
- **急発進したり急ブレーキをかけない**…安全運転に大変危険です。また、本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- **車両のバッテリーに直接接続しない**…火災や感電、故障の原因となります。
- **煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない**…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- **サービスマン以外の人は、絶対に機器本体およびお付属品を分解したり、修理しない**…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- **医用電気機器の近くでは使用しない**…組込み型心臓ペースメーカ等、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- **電源直結コードのプラス端子、マイナス端子、また、その接続先の汚れはよく拭く**…接触不良を起こして火災の原因となります。
- **電源直結コードを確実に接続する**…接触不良を起こして火災の原因となります。
- **電源直結コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、傷んだら使用しない**…感電やショートによる発火の原因となります。
- **12V車以外では使用しない**…火災や感電、故障の原因となります。また、極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

セット内容

- 本体
- リモコン
- リモコン用リチウム電池（CR2016）
- 電源直結コード（約 3m）
- マジックテープ
- コードクリップセット
- 取扱説明書・保証書

1 各部の名称とはたらき

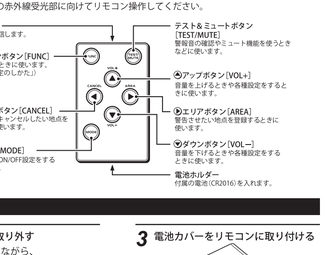
本体



各部の名称とはたらき

リモコン

付属のリモコン用リチウム電池（CR2016）を入れてください。
赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

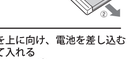


電池の入れかた

1 電池カバーを取り外す

①の方向に押しながら、②の方向に引き出してください。

2 ⊕マークを上に向け、電池を差し込むようにして入れる



※電池の向きに注意してください。

3 電池カバーをリモコンに取り付ける

- 直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。
- リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- CR2016以外の電池は、使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

⚠警告

- 使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。
  また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

2 取り付けかた

⚠注意

マジックテープの使いかた

- マジックテープを貼り付ける面の汚れ・ホコリを落としてください。
- マジックテープの貼り直しはテープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 固定力を強くするため、マジックテープを貼った後は、すぐに本体を取り付けず、時間をおいてから取り付けください。

本体取り付け

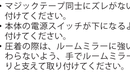
1 付属のマジックテープを本体背面に貼り付ける

2 ルームミラー裏の本体を取り付ける位置に、対となるマジックテープを貼り付ける

- 本体の赤外線受光部が、ルームミラーで隠れないように取り付けてください。

3 マジックテープで本体をルームミラー裏に取り付ける

- マジックテープ同士にズレがないよう取り付けてください。
- 本体の電源スイッチが下になるように取り付けてください。
- 圧着の際は、ルームミラーに強い荷重が加わらないよう、手でルームミラーをしっかりと支えて取り付けてください。



取り付け条件

●ルームミラーの裏面に横84mm×縦48mm以上の平面スペースがあるもの。

●ルームミラーの形状によっては、取り付けできない場合があります。
・ルームミラー裏の表面に凹凸があるもの。
・ルームミラー裏が湾曲しているもの。

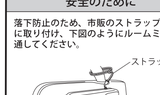
●市販の後付けルームミラーを取り付けている場合、形状によっては、取り付けできない場合があります。

●本体が車体のルーフや金属物の陰になると、GPSの電波を受信しにくくなる場合があります。

- 布などは避け、なるべく硬く、なめらかな場所を選び、両面テープの接着面に触れないように貼り付けます。
- 貼る場所のチリや汚れをよく落とした後、慎重に行ってください。

安全のために

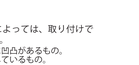
落下防止のため、市販のストラップを本機に取り付け、下図のようにルームミラーに通してください。



取り付けかた

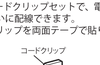
電源直結コードの接続

1. **電源入力**コード（**黒 / 白線入り**）の**接続**をする
   エンジンの始動／停止と連動しているアクセサリー（ACC）系の電源コードに接続します。
2. **アースコード（黒）の接続をする**
   車の塗装されていない金属部分（ボディーアース）に接続します。
3. **本体接続プラグの接続をする**
   本体の DC ジャック［DC12V］へ接続します。



コードクリップの使いかた

付属のコードクリップセットで、電源直結コードがきれいに配線できます。
コードクリップを両面テープで貼り付けます。



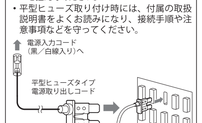
- 布などは避け、なるべく硬く、なめらかな場所を選び、両面テープの接着面に触れないように貼り付けます。
- 貼る場所のチリや汚れをよく落とした後、慎重に行ってください。

ヒューズの交換

- 接続状態でエンジンをかけても、機器の電源が入らない場合は、接続コード類が外れていないことと、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかどうかを確認してください。（合わせて、平型ヒューズのヒューズが切れていないか確認してください）
  ヒューズが切れている場合は、同じ容量（1A）の新しいヒューズと交換してください。
- 図のようにヒューズホルダーを押しながら左に回して外し、元に戻すときは、押しつけながら右に回してください。

［市販品］平型ヒュースタイプ電源取り出しコードを使う場合

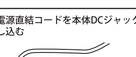
ヒューズボックスから電源をとることができます。
平型ヒューズタイプの電源取り出しコード（市販品）をお買い求めいただき、次のように接続してください。
※平型ヒューズには（ノーマルサイズとミニサイズがあります。あらかじめ、ヒューズボックス内のヒューズのサイズと容量をご確認のうえ、お買い求めください。
- 作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車のバッテリーのマイナス端子を外してください。
  ※カーナビやラジオ、オーディオなどを接続した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズ取り付け時には、付属の取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。



必ず、エンジンキーの ACC　ON/OFF 操作と連動して ON/OFF を回路（カーラジオなど）のヒューズと差し替えてください。

3 電源と音量調整について

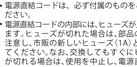
1 電源直結コードを本体DCジャックに差し込む



- 電源直結コードは、必ず付属のものをご使用ください。
- 電源直結コードの内部には、ヒューズが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、電源直結コードを抜いてお買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご相談ください。

2 電源を入れる

車のエンジンを始動し、電源スイッチを「ON」にします。
電源 ON 時の起動音（ターンオンボイス）『パワー ON です』が鳴ります。



3 音量を調整する

△ボリュームボタン／▽ボタンで調整できます
「ピッ」という確認音を聞きながら調整します。

テストモード

テスト＆ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、警報音を確認できます。
いったんテスト＆ミュートボタンから指を離し、1秒以内に再度押すとボイスフレーズを確認できます。

4 警報音を選択する

レーダー波受信時の警報音は「電子音」または、「ボイス」を選択することができます。

ボイス	効果音の後に、『スピード注意』とボイスで警報します。
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。

警報音の選択ができます。（☞ 16 各種設定のしかた）

初期値は「ボイス」に設定されています。
・GPS ターゲットや無線による警報音は変更できません。

5 時刻について

1 時間ごとに（○○時ちょうどになる）時刻をお知らせします。

「時報」のON/OFF設定ができます。
（☞ 16 各種設定のしかた）

初期値は「ON」に設定されています。
・時刻は、GPS 測位により自動的に設定されており、測位状況によっては時刻が合わないことがあります。

6 レーダー波受信時の動作について（レーダーアラーム）

本機は、接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えています。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信元への接近（電波の強弱）に合わせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	遠い ← → 近い
電子音	断続音から連続音に変化します。

・ボイスはテンポアップしません。

オートクワイアット機能

レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

後方受信

iDSP による超高精度識別およびエクストラの高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

ミュート機能

レーダー波の受信警報中にテスト＆ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

ご注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 前を走行している車（とくに大型車）がある場合やコーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。
- レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に検知できませんので、あらかじめご了承ください。
- 電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車両通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。「いつも鳴るから」と安心せずに注意してください。

7 レーダー波3識別（iDSP）について

本機は iDSP（統合的デジタル信号処理技術（integrated Digital Signal Processing Technology））により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別してボイスでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセルにより、取締り波がどうかを識別し、誤警報を抑えます。

［ステルス識別］
『インテリジェントキャンセル：特許 第3902553 号、第4163158 号］
・iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
・新 H システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知（受信）されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できないケースが多いため、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を使用した場合でも、周囲の状況などにより、ボイスでステルス波の識別警報をすることがあります。
- 電子音/ボイスのどちらの警報音を選んでいるときでも、ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報をします。

<ステルス波を受信したとき>
『ステルスです　ステルスです』と専用のボイスでお知らせします。

8 GPS測位機能について

GPS（Global Positioning System）とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LH システムのオービス（無人式自動速度取締り機）にも警報します。
また、固定設置式のオービスだけでなく、過去に取締り機関がよく行われた場所など、25 種類のターゲットを識別してお知らせします。**［GPS25 識別］**

●ブレックスディマー
GPS の時刻が狂い、それぞれの地域ごとが事前に応じて、夜間の LED の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

<GPSターゲット>
① ループコイル※
② LH システム※
③ 新H システム※
④ レーダー式オービス※
⑤ トンネル内オービス※
⑥ トンネル出口ターゲット※
⑦ マイエリア※
⑧ 取締エリア
⑨ 検問エリア
⑩ 取締・検問固外識別
⑪ 交差点監視ポイント※
⑫ 信号無視検知システム※
⑬ 高速道交通警察隊※
⑭ 駐禁監視エリア
⑮ N システム
⑯ 交通監視システム※
⑰ 警察署
⑱ 事故多発エリア
⑲ 車上狙い多発エリア
⑳ ETC レーン
㉑ サービスエリア※
㉒ パーキングエリア※
㉓ ハイウェイオアシス※
㉔ スマート IC ※
㉕ SA/PA内ガスステーション※
・車上狙い多発エリア
・スマート IC
・SA/PA 内ガスステーション
・ETC レーン

※ OFF に設定することはできません
（☞ 16 各種設定のしかた）

GPS測位機能は、本機の電源をONにするとはたらきます。
GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

●測位アナウンスについて
・GPSの電波を受信（測位）すると、『測位しました』とお知らせします。約5分経過しても測位できないときは、『GPSをサーチ中です』とお知らせします。
・測位した後でも、GPSの電波を受信できない状態が約1分以上続くと、『GPSを受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせをした後に、再び測位すると『GPSを受信しました』とお知らせします。
・ビルの谷間など、GPSの電波の受信状態が良くない場合、『GPSを受信できません』『GPSを受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。
・測位アナウンスを「OFF」にすることはできません。

通常、測位するまで3分程度かかりますが、購入直後やビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

本機には、バックアップ電池が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS 測位に時間がかかる場合があります。

●トンネル出口ターゲット警報
トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、従来はトンネル出口付近に設置されているオービスを警報できませんでしたが、本機では、トンネルの入口手前約 500m と直前の 2 カ所（※）で、出口付近のオービス（トンネル出口ターゲット）を警報します。
『トンネルの出口付近（高速道　ループコイル）です』
※GPS 測位または地理的な状況によっては、1回のみの警報になります。

●トンネル内オービス警報
トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報できませんでしたが、本機では、トンネルの入口手前約500m と直前の 2 カ所（※）で、トンネル内のオービスを警報します。
『トンネル内（高速道　LH システム）です』
※GPS 測位または地理的な状況によっては、1カ所のみの警報になります。

GPS 測位機能について

●左右方向識別ボイス
GPS ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約 25°以上のとき、その方向をボイスでお知らせします。
『『右方向』』『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
※以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。
・トンネル内オービス
・トンネル出口ターゲット
・取締・検問固外識別
・駐禁監視エリア
・車上狙い多発エリア
・スマート IC
・SA/PA 内ガスステーション
・ETC レーン

●高速道路ボイス
ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

●オービス通過告知
オービスの機能ポイントの通過をお知らせします。
・GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
・トンネル内オービスやトンネル出口ターゲットは、GPS の電波を受信できないため、オービス通過告知がはたらきません。

●高速道交通警察隊
高速道交通警察隊待機所の約 500m 手前で、『『右／左方向』500m 先　高速道　交通警察隊待機所です』とお知らせします。

●交差点監視ポイント警告
過去に交差点で検問が行われたポイントの約 300m手前から通過直前に、『『右／左方向』すぐ先交差点監視ポイントです』とお知らせします。

●信号無視検知システム警告
信号無視検知システムの約 300m 手前から通過直前に、『『右／左方向』すぐ先信号無視検知システムです』とお知らせします。

●駐禁監視エリア警告
違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点・重点地域内に進入すると、『この付近 駐禁監視エリアです』とお知らせします。
※『駐禁監視エリア警告』のON/OFF設定ができます。

●N システム告知
N システムの約 300m 手前から通過直前に、『『右／左方向』すぐ先（高速道）N システムです』とお知らせします。
※『N システム告知』のON/OFF 設定ができます。

●交通監視システム告知
交通監視システムの約 300m 手前から通過直前に、『『右／左方向』すぐ先交差点監視システムです』とお知らせします。

●警察署告知
警察署の約 1km ／ 500m ／ 300m 手前で、『『右／左方向』1km 先（500m 先／すぐ先）警察署です』とお知らせします。
・GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知（『1km 先』）を、『この先』とお知らせすることがあります。
※『警察署告知』のON/OFF 設定ができます。

●事故多発エリア告知
過去に事故が多発した場所が登録されています。登録ポイントから約 300m 手前で、『『右／左方向』すぐ先事故多発エリアです』とお知らせします。
※『事故多発エリア告知』のON/OFF設定ができます。

●車上狙い多発エリア
本機に登録されている車上狙い多発地域に進入すると、『この付近　車上狙い多発エリアです』とお知らせします。
※『車上狙い多発エリア告知』のON/OFF 設定ができます。

● ETC レーン事前案内
ETC のあるM会所にさしかかると、『ETC レーンは　○○です』とお知らせします。
・ETC レーンは、左側、右側、中央、両サイドのいずれかでお知らせします。
※『ETC レーン事前案内』のON/OFF 設定ができます。

●サービスエリア
サービスエリアの約 1km 手前で、『『右／左方向』1km 先　高速道サービスエリアです』とお知らせします。

●パーキングエリア
パーキングエリアの約 1km 手前で、『『右／左方向』1km 先　高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

●ハイウェイオアシス
ハイウェイオアシスの約 1km 手前で、『『右／左方向』1km 先　高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

●スマートインターチェンジ
サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスの告知後、スマートインターチェンジがある場合は、『1km 先　高速道スマートインターチェンジです』とお知らせします。

● SA/PA 内ガスステーション
サービスエリア内パーキングエリアの告知後、ガスステーションがある場合は、『1km 先高速道…ガスステーションは○○です』とお知らせします。
・上記○○は、ガスステーションのブランド名が登録されていない場合は、お知らせしません。

9 オービス 4 段階警報

ターゲット（ループコイル／ LH システム／新 H システム／レーダー式オービス）に対する警報を手前約 2km（高速道のみ）／1km ／500m ／通過時の最大 4 段階で行います。

ターゲットに近づくと…	
約 2km 手前…	『『右／左方向』2km 先（高速道）H システムです』
約 1km 手前…	『『右／左方向』1km 先（高速道）H システムです』
約 500m 手前…	『『右／左方向』500m 先（高速道）H システムです』
通過時	『通過します』

・GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知を『この先』や『すぐ先』とお知らせすることがあります。
・約 2km 手前の警報（高速道のみ）は、走行路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

10 AAC/ASS について

GPS 測位機能により、AAC/ 不要警報カットや ASS/ 最適感度選択がはたらきます。

AAC/不要警報カット

走行速度が時速 30km 未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

［AAC/ASSの動作］

走行速度	受信感度		警報状態
0km～29km	―		警報しない
30km～39km	シティ	低い ↓ 高い	警報する
40km～49km	スーパー		
50km～	エクストラ		

・GPS 測位できない場合は、『エクストラ』の受信感度で『警報する』状態になります。

「AAC/ASS」の ON/OFF設定ができます。
（☞「16 各種設定のしかた）

初期値は「ON」に設定されています。

11 インテリジェントキャンセルについて

自動アドバイスや反対車線のクルーザーが原因で誤警報する場所を通過した際、GPS の位置情報を誤警報エリアとして自動で登録し、2 回目以降、通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
最大 100 カ所まで登録されます。100 カ所を超えると通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
［インテリジェントキャンセル：特許 第 3902553 号、第 4163158 号］

「インテリジェントキャンセル（アイキャンセル）」の ON/OFF 設定ができます。（☞「16 各種設定のしかた）

初期値は「ON」に設定されています。

インテリジェントキャンセルのしくみ
① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。［1回目］
② 取締りレーダー波かどうかを識別。
③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。［2 回目以降］

- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- 「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは「アイキャンセル」設定や電源を「OFF」にしても記憶されています。

12 取締・検問エリア警告・固外識別

過去に取締りや検問が行われていた場所があらかじめ登録されています。登録ポイントから約 1km 手前とエリアに入ったとき、エリア固外になったときの 3 段階でお知らせします。
※取締エリアや検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。
目安としてお考えください。

	取締エリアの場合
1km手前…	『右／左方向 1km 先（高速道）取締エリアです』
エリアの中に入ったとき…	『取締エリアです　スピード注意 取締エリアです　スピード注意』
エリア固外になったとき…	『取締エリア外です』

「取締エリア警告」の ON/OFF 設定ができます。（☞「16 各種設定のしかた）

初期値は「ON」に設定されています。

	検問エリアの場合
1km手前…	『右／左方向 1km 先　（高速道）検問エリアです』
エリアの中に入ったとき…	『検問エリアです』
エリア固外になったとき…	『検問エリア外です』

「検問エリア警告」の ON/OFF 設定ができます。（☞「16 各種設定のしかた）

初期値は「ON」に設定されています。

13 警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができ、2回目以降通過時に警告します。【マイエリア】

- 登録数は30カ所まで可能です。30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

登録したい地点で、▶エリアボタンを押します。
『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

● すでにマイエリア登録されていたとき…
『マイエリアにセットされています』とお知らせします。

● GPSの電波を受信できず、マイエリア登録できなかったとき…
『GPSをサーチ中です』『GPSを受信できません』とボイスでお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

マイエリア登録されているエリアで、▶エリアボタンを長押し（約1秒）します。
『マイエリアを解除しました』とボイスでお知らせします。

● 登録したマイエリアをすべて解除（消去）するとき…
▶エリアボタンを約30秒間押したままにすると、『マイエリアを全消去しました』とボイスでお知らせし、すべて消去します。
・いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。

マイエリアに近づくと…

マイエリアの登録ポイントから、手前約1km　／500m／通過時の3 段階で警告します。
〈手前約1km（500m）のとき…〉
『右（左）方向 1km（500m）先　マイエリアです』とお知らせします。
〈通過時…〉
『通過します』とお知らせします。
・GPS 測位状況や走行ルートによって、距離の告知（『1km 先』、『500m 先』）を「この先」や「300m 先／200m先／100m先／すぐ先」とお知らせすることがあります。

14 レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア登録）

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。【マイキャンセルエリア】

- 登録数は、マイキャンセルエリア、インテリジェントキャンセルの合計で 100 カ所まで可能です。100 カ所を超えて登録しようとしたとき は、通過履歴の最も古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS25識別の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する

登録したい地点で、◀キャンセルボタンを押します。
『マイキャンセルエリアにセットしました』とお知らせします。

● すでにマイキャンセルエリア登録されていたとき…
『マイキャンセルエリアにセットされています』とお知らせします。

● GPSの電波を受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…
『GPSをサーチ中です』　『GPSを受信できません』とボイスでお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する

マイキャンセルエリア登録されているエリアで、◀キャンセルボタンを長押し（約1秒）します。
『マイキャンセルエリアを解除しました』とボイスでお知らせします。

● 登録したマイキャンセルエリアをすべて解除（消去）するとき…
◀　キャンセルボタンを約 30 秒間押したままにすると、『マイキャンセルエリアを全消去しました』とボイスでお知らせし、すべて消去します。
・インテリジェントキャンセルで自動登録されたエリアも、すべて消去されます。
・いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。

マイキャンセルエリアに進入すると…

マイキャンセルエリアの登録ポイントから、半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

15 無線受信バンドについて

取締りレーダー波の X・K ツインバンドと GPS の 3 バンドの他に、無線 2 バンド受信をプラスし、5 バンド受信ができます。

GPS ＋ X バンド / K バンド ＋ 無線 2 バンド ＝ 5 BAND

「無線 2 バンド受信」の ON/OFF 設定ができます。（☞ 『**12**各種設定のしかた』）

初期値は「ON」に設定されています。

1. 取締無線・カーロケ無線受信機能について

<各種無線を受信すると>

1	取締無線	「取締無線です」
2	カーロケ無線	「カーロケ遠方受信です」 「カーロケ近接受信です」

それぞれの無線の内容は、聞くことができません。

- 各種無線を一瞬でも受信すると、ボイスが 1 フレーズ鳴ります。
- 30 秒以内に同じ無線を受信しても、ボイスによるお知らせはありません。
- ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信すると、取締りレーダー波の警報音が優先されます。

1. 取締無線
スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。
※取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

2. カーロケ無線
カーロケーションシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局（パトカー等）の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。カーロケーションシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz 帯の周波数でデータ伝送していますので、その電波受信により、移動局が近くに居る可能性が高いことを知ることができます。

- カーロケーションシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- カーロケーションシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- 受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

2. ベストハーナー 2 識別

カーロケ無線（407.7MHz 帯の電波）を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと思われる場合もお知らせします。【圏外通知】【特許 第 3780262 号】

識別項目		警報語句
①カーロケ遠近	「カーロケ遠方受信」発信元が遠方と思われるとき	『カーロケ遠方受信です』
	「カーロケ近接受信」発信元が近接している可能性が高いとき	『カーロケ近接受信です』
②カーロケ圏外	カーロケ近接受信後、発信元が遠ざかった可能性が高いとき	『カーロケ圏外です』

※カーロケ無線が受信可能な一部の地域でのみはらちます。
※警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、自安としてお考えください。
・警報語句（ボイス）は、効果音の後にお知らせします。

16 各種設定のしかた

各種設定は、音声案内を聞きながら、リモコンのボタン操作で行います。
項目ごとに ON/OFF 設定ができます。（初期値はすべて「ON」に設定されています。）

※「ボイス」を「OFF」にすると、電子音による警報音でお知らせします。

例 >> 「AAC／ASS」を「OFF」にする場合

1 ファンクションボタンを押す
『ボイス　ON です』とお知らせし、『設定モード』になります。
※『ボイス』の初期値は『ON』に設定されています。

2 『AAC ON です』とお知らせするまで、▲アップボタン、または▼ダウンボタンを押す
▲アップボタン／▼ダウンボタンを押すごとに、『○○　ON です』と選択項目を音声でお知らせします。
※○○には選択項目が入ります。
※『AAC』の初期値は『ON』に設定されています。

3 モードボタンを押して『OFF』を選択する
『OFF です』とお知らせし、設定が変更されます。
モードボタンを押すごとに、『OFF です』、『ON です』とお知らせし、設定が変更されます。

4 ファンクションボタンを押す
『ピッ』と鳴り、『設定モード』を終了します。

設定変更中、30秒間操作を行わないと操作途中までの設定で、自動的に『設定モード』を終了します。

17 ity. ダウンロード（SD カードダイレクト方式）

GPS データ更新を行うには、ユピテル ity. クラブの下記プランをご利用いただけます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いのかたにも安心です。

ity. ダウンロード（SDカードダイレクト方式）の各プラン

35 日間限定更新プラン　料金 ¥2,100（税込）

パソコンで行う、35 日間限定の GPS データ更新です。
・入会日～ 35 日間、何回でもダウンロード し放題！
・ふた月（入会月と翌月）にまたがって更新可能！

● ity. クラブ入会 → 専用サイトにアクセス → GPS データをダウンロード → microSD カードに保存 → レーダー探知機に接続（GPS データ更新）

microSDカードお届けプラン　料金 ¥4,200（送料込・税込）

最新の GPS データが保存されている microSD カードをお届けします。

● ity. クラブに申し込み→届いたmicroSDカードをレーダー探知機に接続(GPSデータ更新)

年会費プラン II　年会費 ¥5,250（税込）　入会金 ¥2,100（税込）

パソコンで、1 年を通し、GPS データ更新ができます。
・入会日～1年間、何回でもダウンロード し放題！
・ひと月あたり ¥ 613、2年目以降は ¥ 438/月と超お得

● ity. クラブ入会 → 専用サイトにアクセス → GPS データをダウンロード → microSD カードに保存 → レーダー探知機に接続（GPS データ更新）

本体お預かりの更新サービス（送料別・税込 ¥5,250）をご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

● 更新できる GPS データ

GPS データパック	GPS25 識別 ※マイエリアは除く

● メモリーカード
「35 日間限定更新プラン」、「年会費プラン II」で使用できるメモリーカードは、microSD カードのみです。

microSDカード

- 2GB 以下の microSD カードをご使用ください。
- SD 規格以外（SDHC 等）には対応しておりません。
- microSD カードは、本機専用でご使用ください。

お申し込み方法

■ パソコンで　http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html
に接続して、手順にしたがってお申し込みください。
または、ユピテル ity. クラブ窓口（054-283-5792）までお問い合わせください。

ity. クラブ各プラン申し込み問い合わせ　TEL.054-283-5792
ユピテル ity. クラブ窓口　ity. クラブ ホームページ アドレス
受付時間　10：00～17：30　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）　http://www.yupiteru.co.jp/gps/ityclub.html

お支払い方法

■ クレジットカード
取り扱いカード：JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内にしたがってお支払いをしていただきます。

■ コンビニエンスストア
利用可能なコンビニ：セブンイレブン、サークルK サンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。

■ 銀行振込（ネットバンク以外）
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。

■ ネットバンク
ご利用可能なネットバンク：ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京 UFJ ダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

ダウンロードする

「35 日間限定プラン」、「年会費プラン II」にご入会いただいた場合のパソコンによる GPS データのダウンロード方式です。

準備する

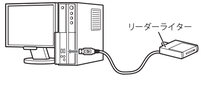
● インターネットが利用できるパソコン
下記以外のOSについての動作は保証されません。
【対応 OS】
・Microsoft Windows 7 (32bit 版 /64bit 版)
・Microsoft Windows Vista (32bit 版 /64bit 版)
・Microsoft Windows XP (32bit 版)*1
・Microsoft Windows 2000
*1：64bit 版は、未対応となります。

● 市販の microSD カード（2GB以下）
・SD 規格以外（SDHC 等）には対応しておりません。

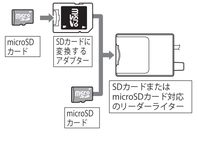
● 市販の SD カードまたは microSD カードリーダーライター
・使用する microSD カードの容量に対応していることをご確認ください。
・SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。（使用する microSD カードの容量に対応している場合）
・SD カードリーダーライターや、パソコンの SD メモリーカードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターが必要となります。

パソコンと microSD カードを接続する

① SD カードまたは microSD カードリーダーライターをパソコンに接続する
・SD メモリーカードスロットを備えたパソコンの場合は、必要ありません。（使用する microSD カードの容量に対応している場合）



② microSD カードを SD カードまたは microSD カードリーダーライターに接続する
・SD カードリーダーライターやパソコンの SD カードスロットを使用する場合は、SD カード変換アダプターを取り付け、プロテクトスイッチを解除（書き込み許可状態）にした後、挿入してください。



2) 圧縮フォルダの展開ウィザードの開始

［次へ］をクリックしてください。

3) デスクトップ上に展開する

展開先がデスクトップ上であることを確認して、［次へ］をクリックしてください。

4) 完了をクリックする

1) マウスのカーソルを更新データ（フォルダ）上に置き、右クリックする。

［すべて展開］をクリックしてください。

圧縮／解凍プログラムが、パソコンにインストールされていない場合
…プログラムにしたがって解凍してください。

⑥ 解凍したフォルダ内のデータすべてを microSD カードに保存する
※次の操作方法は、一例です。
パソコンの OS や環境によって、操作方法が異なります。

1) 解凍したフォルダを開き、『編集』→『すべて選択』→『編集』→『コピー』をクリック

2) マイコンピューターから、microSD カード（リムーバブルディスク）を開き、『編集』→『貼り付け』をクリック

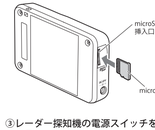
次回更新データを保存する場合は、microSD カードの古い更新データを削除してください。古い更新データが保存されたままの状態では、最新データが更新されません。

レーダー探知機の GPS データを更新する

「35 日間限定プラン」、「年会費プラン II」、「microSD カードお届けプラン」をご利用いただく場合の GPS データ更新方法です。

①あらかじめレーダー探知機の電源スイッチをOFFにしておく

② microSD カードをレーダー探知機に差し込む
・microSD カードの向きに注意し、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。



③レーダー探知機の電源スイッチを ON にする
・自動的にデータ更新を行います。
・更新が終了すると、音で お知らせします。
・データ更新中は、絶対に microSD カードを抜かないでください。

④ 更新が終了したら microSD カードをレーダー探知機から取り外す
・指で軽く押し込み、指を離すと microSD カードが少し出てきますので、ゆっくりと引き抜いてください。
・microSD カードの接続や取り外しは、無理に差し込んだり引き抜かないでください。
・microSD カードを接続したままの状態や、半分挿入した状態で ご使用にならないでください。
・microSD カードを取り外した後は、各 microSD カードの説明書の指示にしたがって大切に保管してください。

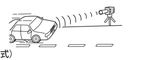
取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて 3 つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）
・対象の車が近くに来ますと、取締りレーダー波を発射しないステル又型の場合、事前に探知できません。



2. 距離と時間で算出する方法（ループコイル・LHシステム・光電管式）
一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。
・この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPS ターゲットとして登録されている場合のみ警報することができます。

3. 追走して測定する方法（追尾方式）
指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。
・取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合、探知できません。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

● 定置式
人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が広いと探知しにくくなります。

● 自動速度取締り機
（新 H システム、レーダー式オービス）
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

● 移動式
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

仕 様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	：DC12V（マイナスアース車専用）
消費電流	：待機時：110mA 以下 最大時：270mA 以下
受信方式	：［GPS 部］ 16 チャンネル / パラレル受信方式 ［レーダー部］ スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数	：［GPS 部］1.6GHz 帯 ［レーダー部］X バンド /K バンド ［UHF 部］350.1MHz ／ 407.7MHz 帯
動作温度範囲	：GPS部：－20℃～＋85℃） （UHF/VHF 部：－10℃～ +60℃）
外形寸法	：［本体］84（W）×48（H）×18（D）mm （突起部除く） ［リモコン］35（W）×56（H）×6（D）mm（突起部除く）
重量	：［本体］57g ［リモコン］11g（電池含む）

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。
それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

症　状	チェック項目
電源が入らない	・本体の電源スイッチはONになっていますか。 ・電源直結コードが外れていませんか。 ・電源直結コードの接続部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。 ・電源直結コード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。
レーダー警報しない	・警報機能が正しくはたらきますか。テストスミュートボタンを押して確認してください。 ・取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り車備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 ・インテリジェントキャンセルされていますか。 ・マイキャンセルエリア登録したエリアではありませんか。
GPS警報しない	・GPS測位していましたか。 ・新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能がはたらく	・取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ――取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器―― ・電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車両通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部
警報の途中で警報音が小さくなる	・レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
Nシステム告知しない	・Nシステムの設定はONになっていましたか。 ・GPS測位していましたか。 ・新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	・インテリジェントキャンセル（アイキャンセル）の設定はONになっていましたか。 ・GPS測位していましたか。 ・新 H システムレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 ・取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
リモコンで操作できない	・リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。 ・リモコンの赤外線が遮られていませんか。 ・本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。

アフターサービスについて

●保証書
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間
お買い上げの日から 1 年間です。

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名（車種）、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。
※点検や修理の際、お客様が設定した内容や登録した内容はすべて失われる場合があります。
修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき
保証書内の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

● GPS データの更新について
本機には、あらかじめオービス（無人式自動速度取締装置）や N システムなどの GPS データが登録されています。
・GPS データの更新を行うには、4 種類の方法があります。
① ity. ダウンロード 35 日間限定更新プラン
② ity. ダウンロード microSD カードお届けプラン
③ ity. ダウンロード年会費プラン II
④お預かり更新サービス（送料別・税込 ¥ 5,250）

①～③の詳細は、『ity. ダウンロード（SD ダイレクト方式）』をご覧ください。
④は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご依頼ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。
●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにご注意ください。
●相失等による問題点の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　フリーコール 0120-998-036